

◆みんなのネット <http://www.minkayo.com/> ◆(配布店は「ちのぎ」参照下さい)

みんなの歌謡曲

第135号
無料
発行元: オフィスカ音
安松
〒270-2251
松戸市金ヶ作43-118
(090) 1558-4391
FAX: 047 (388) 3619

これまで、「月」シリーズ三部作が好評だった北野まち子さん。デビュー25周年を迎えるにあたり、新曲のテーマに選んだのは幸せ演歌です。しかも、ご自身の歩んできた道のりを描いたかのような好演曲をまっさか節で歌い上げています。今回は、北野さんに25周年にける意気込み、新曲への思いなどを伺いました。

まずは、新曲「女の侍せ」についてお話しします。やはり、様々な苦労をしてきた女性がようやく幸せをつかめそうという部分は私自身のこれまでに近いものがありますよね。

北野 おかけ様で前作までの「月」シリーズは皆様に好評だったんです。そして、今年デビュー25周年を迎えるにあたる笑顔で歌える「幸せ演歌」を頂きました。

北野 レコード会社のディレクターさんが、25周年記念曲ということで、作詩のたか先生に、青森から出てきて苦労したんだよという事を伝えてくれたんですよ。

北野 それはもう北野さんの人生みたいですね。詩のほうも北野さんの人生みたいですね。

北野 レコード会社のディレクターさんが、25周年記念曲ということで、作詩のたか先生に、青森から出てきて苦労したんだよという事を伝えてくれたんですよ。初めてかもしれませんね。触れると熱い感じがします。

北野 それなんです。特に2番の歌詞がリアルすぎるんですよ(笑)。

北野 これまでの私の歌は、どちらかというとオブラートに包んだ詩が多く、ここまで踏み込んだのは初めてかもしれませんね。触れると熱い感じがします。

北野 その通りなんです。自分も母に手紙を書くことで安心していいです。同じような思いを抱くこともあるのでよくわかりますね。これまでの1番、2番の歌詞があるから最後まできれいな意味はもうないですか？

北野 これは人に幸せをあげたり、人に幸せを頂くというところで、(にんべん)がついているのと聞きました。

北野 いやあ残念ながらメルなんです。上京して実際にレコーディングした頃には電話がよくしていましたが、手紙はちよつと...。改めて文字にすることも少なかったですね。

北野 タイトルの「侍せ」の意味はどうなんですか？



笑顔で歌える幸せ演歌

北野まち子 25周年記念曲

北野 これほど人に幸せをあげたり、人に幸せを頂くというところで、(にんべん)がついているのと聞きました。

北野まち子 プロフィール

本名: 長尾由美子
誕生日: 9月23日
血液型: O型
出身地: 青森県弘前市
趣味: お城巡り(目標~百名城巡り)、浮世絵鑑賞、スポーツ観戦(女子プロレス、大相撲)、陶芸

「趣味のお城めぐりは100名城をめざして今年頑張っています。最近では浮世絵がデジタル化されました。浮世絵を見ながら季節や、季節までがわかるように絵に描かれた魚も一匹ずつ描いておりました。浮世絵の器用で日本にも浮世絵の達人がいますね。」

◎デビュー25周年記念パーティ
11月9日 12:30~14:00 東京・浅草ビューホテル4階 飛翔の間、お問い合せは、TEL 03-5688-6456まで。



咲かせて下さい! あなたの力で!!

北の始発駅

詩・里村龍一 / 曲・星野麻衣子 / 編・川村栄二

金澤未咲

カップリング 隅田おんな川

好評発売中! 月間セールスチャート18位で初登場!!

お問い合わせ 03-6228-3122 / ウイングジャパン

「女の侍せ」

北野まち子 25周年記念曲

北野 ありがとうございませぬ。個人的にも青森から出て来たときに当時の思いを出させてくれる、温かさや懐かしさがよく出ています。歌っていてもシーンときます。

北野 これでは、改めて25周年を振り返ってどうですか?

北野 今、今思えば早くかったですよ。つらいこともありましたが、楽しいこと、思い出の方が多いかなと。今こうして好きな歌が歌え、たくさんの方に私の歌を聴いていただいていることに感謝しています。

北野 もうですか! それは天性のものかもしれませぬ(笑)。ただ、お客様の顔を見て、物事がわかるようになってきたので、歌だけでなくおしゃべりでも楽しみたいです。

北野 振り返ると25年四半世紀歌ってこれたので、これからも初心を忘れることなく歌の道に精進して、30年、40年を目指して頑張りたいですね。特に、演歌という年配の方が聞くものというイメージが強いんですが、30代や40代の方々が聞いて頂けるような努力をして行きたいです。

北野 振り返ると25年四半世紀歌ってこれたので、これからも初心を忘れることなく歌の道に精進して、30年、40年を目指して頑張りたいですね。特に、演歌という年配の方が聞くものというイメージが強いんですが、30代や40代の方々が聞いて頂けるような努力をして行きたいです。

北野 振り返ると25年四半世紀歌ってこれたので、これからも初心を忘れることなく歌の道に精進して、30年、40年を目指して頑張りたいですね。特に、演歌という年配の方が聞くものというイメージが強いんですが、30代や40代の方々が聞いて頂けるような努力をして行きたいです。

北野 振り返ると25年四半世紀歌ってこれたので、これからも初心を忘れることなく歌の道に精進して、30年、40年を目指して頑張りたいですね。特に、演歌という年配の方が聞くものというイメージが強いんですが、30代や40代の方々が聞いて頂けるような努力をして行きたいです。



北野まち子 「女の侍せ」

しいの乙吉が作詩・作曲を担当! 女性の深い愛を描きました

抱きしめて 藤 まりこ

C/W 天の川哀歌 詩&曲・しいの乙吉

好評発売中! 発売=ホリデー・ジャパン

©お問い合わせ=FA X 043-487-6252

藤まりこ音楽事務所

